

令和5年度 網走厚生病院看護部の戦略マップ

看護理念 私たちは、地域住民の健康な生活過程を支援するために、地域と連携・協働しながら、質の高い看護を提供します。	令和5年度 看護部目標 <ul style="list-style-type: none">○患者にとっての最善を考え、安全で安心できるケアを提供する○地域との連携を密にし、包括的ケアを推進する○看護の立場で病院経営に参画する○専門性を高め、自律できる人材を育成する○働きやすい職場環境を整備する
看護部方針 <ul style="list-style-type: none">◎「患者にとっての最善」を考え信頼される看護サービスを提供する◎地域包括ケアシステムに基づく地域連携を推進する◎医療チームにおいて調整的な役割を果たし、質の高い看護を提供する◎専門職業人として自己研鑽を継続する	

顧客の視点

- ・患者満足の向上
- ・外来から入院、在宅、地域との連携
- ・脳卒中地域連携パスの運用拡大
- ・地域住民へ健康教育の実践

経営の視点

- ・急性期一般病棟 入院基本料2の維持
(月延べ時間数・重症度、医療・看護必要度Ⅱ 24% 4週平均夜勤時間数 夜間急性期看護補助加算 急性期看護補助体制加算 看護補助体制充実加算 看護職員夜間配置加算)維持
- ・地域包括ケア病棟入院料2の維持(重症度、医療・看護必要度Ⅰ 12% 在宅復帰率72.5% 転棟患者割合60%未満 看護補助者配置加算 看護職員配置加算) リハビリ2単位維持
- ・感染状況に対応した病床管理
- ・外来、入院患者の平均化による入院延べ患者数の確保(患者数増加)
- ・費用の圧縮

《質の向上》

- ・専門、認定Nsの知識・技術の適正な活用による看護ケアの質の向上
(がん看護、認知症ケア、褥瘡ケア 摂食・嚥下障害ケア、感染予防)
- ・感染対策の徹底

業務・改善の視点

《安全なケアの提供》

- ・コンプライアンスの遵守
(患者誤認防止、個人情報の保護)
- ・転倒・転落発生予防

《看護業務の効率化》

- ・他部門とのタスクシェア、タスクシフト
- ・PNSの充実
- ・夜勤就業時間の適正化(勤務者の負担軽減)

教育の視点

《働きやすい職場環境の整備》	《自己の成長》	《職員研修》
・計画的な年休の取得 必須取得数 経年者10日以上/人 新人:7日以上/人 定年再雇用:12日以上/人	・マネジメントラダーの運用 ・看護研究の院内・外発表 ・学研ナーシングサポート研修の活用 ・キャリア開発の推進	・看護実践能力、介護実践能力の向上